

平成17年度、当センターでは、産業医をはじめ衛生管理担当者、産業看護者等に対して、

当センター労働衛生工学担当相談員 加賀谷重男氏と
エヌエス環境株式会社青森支店の松橋勝仁氏を講師に
お迎えしました。

「作業環境測定について（関係法令）」、「作業環境測定
結果報告書の見方」、「測定器具を使用した実習」と題
して、関係法令の解釈や機器の扱い方、作業環境測定
の必要性などの研修を行いました。

写真は、機器を説明する松橋氏。



産業医研修会（H17.6.25）当センター研修室にて



衛生管理担当者研修会（H17.7.12）ウェルシティ青森にて

平成17年4月から施行された個人情報保護法。そ
の一部として、「健康情報保護」にスポットを当て
研修会を行いました。

本来、班別の討議を検討していましたが、受講希
望者が大多数となったため、大きい会場での講演
となりました。

それぞれ自分の所属する事業場で活用するために、
受講者からは積極的な質問・意見もありました。

講師は、医療法人同仁会浪打病院理事長の菊田一
貴氏。

人との関わり方を学ぶため、H17.10.19に青森銀行
研修所所長で産業カウンセラーの斎藤啓一氏を講師
に当センターでコミュニケーション技法についての
研修を行いました。

演習では、各自に渡された演題に対して受講者の方
それぞれから自分の考えを発表していただき、講師
の柔らかな語り口のなか、皆さん一様にリラックス
した雰囲気、笑いもあり、積極的な質問もあり、
大変有意義な研修会になりました。



マイクを片手にやりとりする受講者の方々。
みなさんいい顔です。

年間50回の研修会を行いました。その中で、主だったものをご紹介します。



講師の田村英子氏

実際にバンドを使って実技を行う受講者の方々



H18. 1.27に八戸市総合福祉会館にて青森労災病院との共催で行った研修会、「防ごう生活習慣病・食事と運動のお話」でのカット。

講師は青森労災病院管理栄養士 田村英子氏と同病院理学療法士 高橋明子氏。

前半は、田村氏による生活習慣病や食事バランスなどについての講話、後半は、高橋氏による運動の実技を行いました。運動指導では、バランスボールやセラバンド（注1）を使用して、受講者の方が実際に体験する場面も。

余談ですが、実技に参加した当センター副所長が翌日（?!若い!）筋肉痛になりました…イタタ。

（注1）医療現場で実際に使用されている高弾力素材のゴムのもので、リハビリテーションや筋力トレーニングなどで使用する

こちらの一コマは、3回シリーズの最終回。

青森県立保健大学教授の山本春江氏と弘前大学医学部助教授の富永真己氏を講師に、「保健活動の計画・実施・評価」をテーマとして開催しました。

受講者の方々は、グループに分かれて両講師の講話を聴講した後、それぞれの事業場で抱える問題点、できることとできないことについて、具体的な事例を出しあい、討論を行いました。



産業看護者研修会（H17.12.16）当センター研修室にて

この情報誌に記載されている研修会以外にも、今年度は、講義形式、実技形式といった研修会がもりだくさんです。日時等が確定次第、ホームページに掲載します。どうぞ、おたのしみに！